

校長室だより NO. 6

ひだまり



2/4 書き損じはがき贈呈式



文化委員会が生徒や家族、教職員に呼びかけて、集まった書き損じはがきを南砺ユネスコ協会に贈りました。

南砺ユネスコ協会 武田会長様から、

- ・「この事業は日本ユネスコ協会連盟が行っている世界寺子屋運動の一つであること」
- ・「世界には貧困や戦争で学校に通うことができない子供が大勢いること」
- ・「皆さんの志をアジアの子どもたちに送り、学校の建設や文房具の購入等に役立ててもらっていること」を教えてくださいました。

「年齢」「宗教」「性別」にかかわらず、すべての人が公平に教育の機会を得られるように応援する活動です。SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた活動の一つとして平中学校でも取り組んでいます。世界の国々に、瞳を輝かせて生き生きと学ぶ子供たちが一人でも増えますように。

ユネスコスクール正式加盟に向けて



本校は、校区に世界文化遺産に登録された合掌造り集落があります。また民謡の宝庫でもあることから、地域の方に教えていただきながら民謡学習を行っています。これら世界的に価値のある文化を継承し県内外に発信することを通して、生徒は自分たちのふるさつを見つめ、持続可能な地域の在り方について考えています。ユネスコスクール国内審査を通過し、現在、ユネスコ本部に正式加盟の申請中です。



ユネスコ協会からの感謝状